

JRE情報
ユニオン

THIS IS

イースト

自らを変える!! 明日を創る!! イーストイノベーション

第123号
平成31年 2月 6日発行
ジェイアール・イーストユニオン
教宣部

jrtu-eu

検索

JR連合「第31回中央委員会」開催！ 19春闘勝利とJR連合への総結集に向けて！

JR連合は2月5日、静岡市内に於いて「第31回中央委員会」を開催し、2019春季生活闘争をはじめ、政策課題、組織課題など当面するJR連合の活動方針を決定した。委員会議長にはJR西労組の岩森智美中央委員が選出された。

冒頭、JR連合松岡裕次会長は挨拶で、グループ労組5単組が新たに加盟し、JR内労組7単組とグループ労組93単組の合計100組合となり、結成時より大きく前進したとの報告があった。そして安全確立、2019春闘、民主化闘争、政策課題への取り組みと、第19回統一地方選挙・第25回参議院議員選挙について、JR連合総がかりの行動を要請した。



「JR連合19春闘に向けた4つの柱」

- ① 賃金水準の維持・向上にむけた取り組みの強化
- ② すべての労働条件について点検し改善を図る総合生活改善闘争の強化
- ③ 非正規労働者の処遇改善にむけた取り組み強化
- ④ すべてのJR関係労働者の労働条件向上にむけた取り組みの強化

三瓶中央委員が、イーストユニオンを代表して発言！

「安全の確立、組織拡大、19春闘勝利にむけて」（要旨）

安全の確立について、1月に協力会社社員の「墜落死亡事故」が発生した。「すべてのJR関係労働者の死亡事故・重大労災ゼロ」をめざし、経営協議会や団体交渉で、腹を割った本音の議論をしてきたが、残念でならない。「安全は絶対に譲らない」という信念で今後も取り組む。

JR東労組の瓦解に至る経過、結果的には3.5万名を超える組合脱退者を出し、さらに組合不要論なることが言われている。私たちは「自由にして民主的な労働運動・労働組合」を創造している。今後も組織拡大の取り組みを強力に進め、民主化闘争完遂をめざして行く。

2019春季生活闘争は、統一ベア要求を掲げ、働き方改革やW・L・Bの実現を重視し、中間の連帯で、イースト春闘の勝利をめざしていく。

安全確立・組織拡大・春闘勝利にむけ、私たちの決意は揺るがない！